

事業概要

- 所在地：東吾妻町岩下
- 溪流名：吾妻川支川 大沢川
- 事業内容：砂防堰堤2基、溪流保全工
- 全体事業費：約4億円
- 事業期間：平成27年度～令和5年度（9年間）
- 保全対象：人家19戸、要配慮者利用施設1施設
国道、鉄道

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤をつくります

地元
の
声

- ・台風の際には、流量が非常に多くなるため怖い。（地元住民）
- ・下流では河川水を飲み水等に利用するため、早く整備してほしい。（地元住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される要配慮者利用施設	0施設	1施設
保全される人家	0戸	19戸

実施前

- ◆大雨等により、土砂や流木が土石流となって下流の人家や避難所に被害が出るおそれがあります。



溪流の荒廃状況

実施後

- ◆令和元年東日本台風で土石流が発生しましたが、2号堰堤が整備されており約1,300m³の土砂及び流木を捕捉し、下流地区への被害を未然に防止しました。

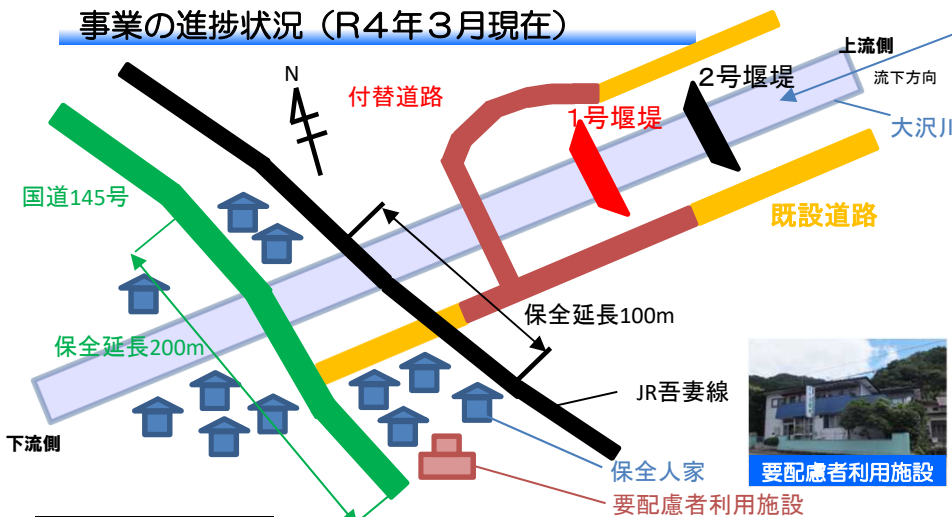
土石流発生前
(R01.9)



土石流発生直後
(R01.10.15)



事業の進捗状況（R4年3月現在）



今、何をしているか

令和3年度は、1号堰堤の工事を実施しました。
令和4年度は、付替道路の工事を実施します。



大沢川1号堰堤

事業のすすみ具合

